

事業所名		Paloma				支援プログラム（参考様式）				作成日		2026 年		7 月		1 日	
法人（事業所）理念		すべては子どもたちの笑顔と未来のために															
支援方針		ギブアンドギブ 私たちはこの考えのもと、お子様と保護者様を全力で応援します！ この世に誕生してから高校を卒業するまでの18年間、子どもたちの個々の特性を理解し、深く関わりながら子どもたちの将来が明るく豊かになるよう、ひとりひとりの個性や保護者様からのニーズに応じた成人期に移行できる環境を作り、未就学時から卒業までの一貫した支援体制を確立していきます。 保護者様に働く機会やレスパイトケア（保護者の精神的負担を軽減すること）を提供し、安心して生活していける環境作りをサポートしていきます。 ご縁をいただいた子どもたち全員が、安心して過ごせる居場所を作りたいと考えています。															
営業時間		10 時				0 分		18 時		0 分		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	食事・整容・排泄・着脱・準備/片付けに関するプログラムを実施															
	運動・感覚	姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボールに関するプログラムを実施 つかむ・ひっぱる・ひねる・つまむ・はめる・つまむ・とおす・はる・ぬる・はめる・はる・こする・描く・切るに関するプログラムを実施															
	認知・行動	身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・四則演算・図形に関するプログラムを実施															
	言語コミュニケーション	非言語（身振り/指さし/サイン/ジェスチャー）・言語（2語文/3語文/名詞/動詞/形容詞/助詞など）・指示理解に関するプログラムを実施 文字を読む・文字を書く・文章を表現する・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムを実施															
	人間関係社会性	集団スキル・園生活・学校生活・地域生活・社会的スキルに関するプログラムを実施															
家族支援		①児童の発達に関する相談・助言等 ②支援内容に関する相談・助言等 ③家庭生活に関する相談・助言等 ④集団生活に関する相談・助言等 ⑤きょうだい児に関する相談・助言等 ⑥制度に関する相談・助言等 家族のニーズに応じ、①から⑥などの相談援助を事業所での対面にて実施								移行支援		事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、般化を目指した支援を行う					
地域支援・地域連携		利用児童通っている他の発達支援事業所などと、情報共有するなどして連携を図りま								職員の質の向上		内部研修を行い、障がいへの理解を深めたり、新しい支援方法を学んだりします。隔週のスタッフミーティングで、現在の支援方針について検討し、お子さんや支援方法に関する情報を共有します。資格取得支援を実施しています。					
主な行事等		①SSTに関するイベント（職業体験、オリエンテーリング、街探検、送迎ルールなど） ②季節に関するイベント（初詣、色水遊び、ハロウィンパーティーなど） ③学習に関するイベント（英語で遊ぼう、ダイラタンシー実験、就学ロールプレイなど） ④工作に関するイベント（ブラッシュアート、プラネタリウム作り、スライム作りなど） ⑤運動に関するイベント（運動会、ハードル、リレーなど） ⑥音楽に関するイベント（リトミック、楽器づくりなど） ⑦外出に関するイベント（動物園、公園、遠足、など）															